保　証　書

本書は下記の保証規定により、無料修理を行なう事をお約束するものです

機種名	**AZI-60R**	
お客様	ご住所	〒　　☎
		e-mail
	お名前	
保証期間		一ヶ年
取扱販売店	住　所	
	店　名	
お買い上げ日		年　　月　　日

保証規定

保証期間内に、正常な使用状態において万一故障した場合には無料で修理致します。
次のような場合には保証期間内でも有料修理になります。

水害、落雷、異常電圧その他天災地変による故障
お買い上げ後の輸送、落下等による事故および損傷
本保証書のご提示がない場合

本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合は、修理をお引き受けできません
不当な修理および改造をした場合は、修理をお引き受けできません。
修理品の送料に関しては、本保証に含まれておりませんので予めご了承下さい。

アツデン株式会社
http://www.azden.co.jp　e-mail:sales@azden.co.jp

本社　〒181-8533 東京都三鷹市上連雀1丁目12番17号
営業部　TEL 0422-55-5115　FAX 0422-55-0131

PRINTED IN JAPAN　060-36042-01

AZI-60R

6チャンネル赤外線ワイヤレスマイクロホンレシーバー

取扱説明書

このたびはアツデンの製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読み下さい。お読みになった後は、後日お役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管して下さい。

AZDEN

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です）

⚠	この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⃠	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。
❗	この様な絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

・正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にかならず本書を良くお読みください。
・お読みになったあとは、必ず保存して下さい。

警告

■万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、必ず電源プラグ（またはＡＣアダプター）をコンセントから抜いて下さい。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。

■万一、内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源を切り、電源プラグ（またはＡＣアダプター）をコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグをコンセントから抜くこと

■万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源を切り、電源プラグ（またはＡＣアダプター）をコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



電源プラグをコンセントから抜くこと

■電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

■この機器を分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。

■電源コードの上に重い物をのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにして下さい。コードに傷が付いて、火災・感電の原因となります。(コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重いものをのせてしまうことがあります。)

■電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加工したりしないでください。火災・感電の原因となります。

■表示された電源電圧以外の電圧で使用しないで下さい。火災・感電の原因となります。

■この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流（ＤＣ）電源には接続しないで下さい。火災の原因となります。

■この機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器、または小さな金属物を置かないで下さい。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

■この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺等屋外での使用は特にご注意ください。

■風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

AZI-60R

形式	赤外線ワイヤレスマイク用レシーバー
受信周波数	2MHz 帯の6 チャンネル
受信方式	スーパーヘテロダイン
変調方式	周波数変調
受信チャンネル数	6 チャンネル
局部発振方式	水晶発信方式
トーンスケルチ信号	32.768ｋHｚ
出力インピーダンス	560Ω(LINE)
周波数特性	50～10,000Hｚ
最大出力レベル(1kHz/±26kHz変調)	
チャンネル出力：	＋6dBu
ミックス出力：	＋12dBu(ボリュームMax)
ダイナミックレンジ	95ｄＢ以上
THD+N	1.5%以下
チャンネル出力	XLR 3ピン（オス）×6
ミックス出力	XLR 3ピン（オス）×1
受光センサー入力	F型コネクター×5
電源電圧	専用ACアダプター DC 12V
外形寸法	435(W)×44(H)×270(D)
質量	約3.3ｋｇ

◆添付物

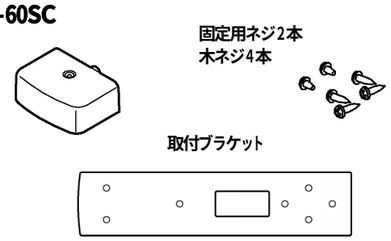
ACアダプター	1
取扱説明書/保証書	1
ラックマウント金具	2

赤外線受光センサー取付例

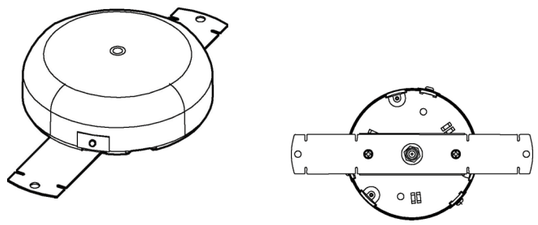
取り付け前に (AZI-60SC、AZI-60SD)

●取付ブラケットは、取り付け場所の強度をよくご確認の上、木質の壁等に添付の木ネジでしっかりと固定して下さい。強度不足、取り付けの不備による落下等の事故に対する責任は、負いかねますのでご了承ください。

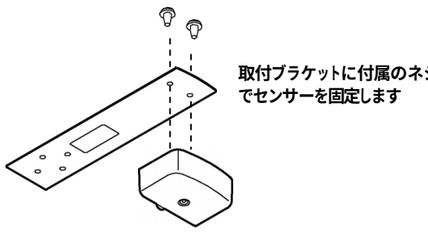
AZI-60SC

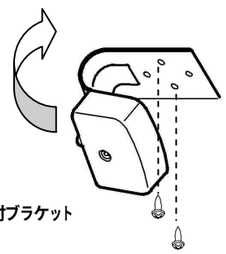


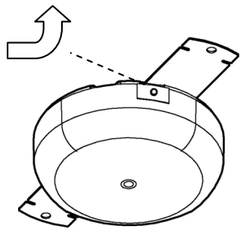
AZI-60SD

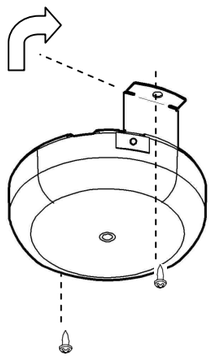


① 受光センサーの取付け位置を決め、木ネジを使ってしっかりと固定します。







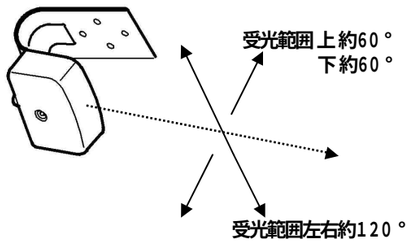


② ご使用状況に合せて 受光センサー の角度を調整します。

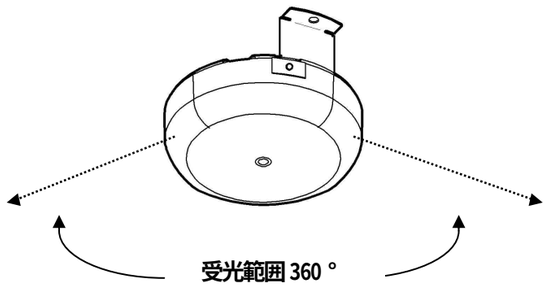
●マイクの発光部と受光センサーは、真直ぐに向きあっていた方が受光特性が良くなります。その為、本ブラケットは受光センサーの取付状況、マイクの使用状況に合せて受光センサーの取付角度を容易に変えられるようになっています。

AZI-60SC、AZI-60SD設置例

●受光センサーの受光可能範囲 (AZI-60SC)
受光可能範囲は正面 上約60 ° 下約60 ° 左右約120 °の放射状です。



●受光センサーの受光可能範囲 (AZI-60SD)
受光可能範囲は360 °(水平方向)です。



受光センサーは接続ケーブルが付属しておりません。別売の2重シールド同軸ケーブルをご用意ください。

⚠ 注意

■調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

■湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

■電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

■この機器の上に重いものを置かないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

■電源プラグ（またはＡＣアダプター）を抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。必ず電源プラグ（またはＡＣアダプター本体）を持って抜いてください。

■濡れた手で電源プラグ（またはＡＣアダプター）を抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

■移動させる場合は、電源を切り、必ず電源プラグ（またはＡＣアダプター）をコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードをはずしてから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

■お手入れの際は、安全のため電源プラグ(またはＡＣアダプター)をコンセントから抜いて行ってください。

■旅行などで長期間、この機器をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグ（またはＡＣアダプター）をコンセントから抜いてください。



電源プラグをコンセントから抜くこと

特長

◆赤外線により音声を送信する方式を採用していますので、同一の建物の中でも、壁などで遮光された部屋ならば、複数の部屋でそれぞれにセットをご使用になっても、混信の心配がありません。

◆AZI-60R は 1 台で 6 本のワイヤレスマイクが同時に使用できます。

◆AZI-60Rは部屋の状態に合わせてより安定した受信ができるよう、外部受光センサーケーブルを5本接続することができます。

◆受光センサー
コーナーセンサーAZI-60SC　受光角度 約120 度 (水平･垂直方向)
ドームセンサー　AZI-60SD　受光角度 360 度 (水平方向)
※詳細はセンサー受光範囲イメージ図参照

◆マイクロホンはハンドヘルドタイプ、ベルトパックタイプを用意しており、お客様の用途によりお選びいただけます。

使用上の注意

◆本システムは赤外線を使って音声を送信している為、マイクと受光センサーの間を遮ると音がとぎれることがあります。また、他の赤外線方式のリモコン装置などの信号によって、影響を受け雑音が出る場合があります。受光センサーの設置は他のリモコン受光部の近くにならない様、特にご注意下さい。

◆マイクロホンと受光センサーは、２m以上離してご使用ください。

◆ノイズが出る場合は、マイクとセンサーをさらに離してご使用ください。

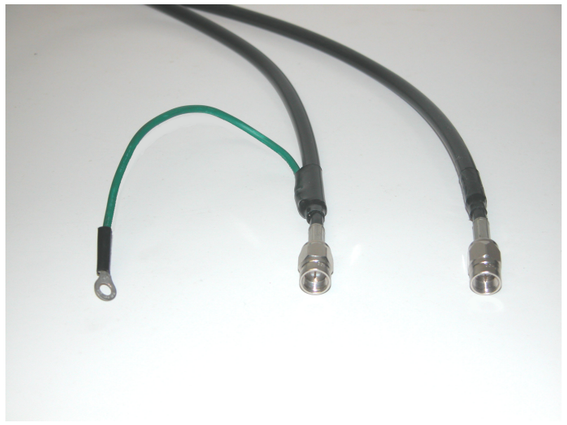
◆マイクを同時に複数本使用されるときは、それぞれ違ったチャンネルに設定してご使用下さい。
同じチャンネル設定のマイクを同時に使用しますと、レシーバー側で正常な受信ができません。

◆マイクをスピーカーの近くでご使用になったり、不用意に音量を上げた場合、ハウリング（“ピー”等の大きな音の発生）が起こりやすくなりますので、マイクとスピーカーの距離を離したり、音量を適正な大きさに調整してご使用下さい。

◆マイクを落としたり、濡らしたりしないで下さい。故障の原因となります。

◆高温､多湿の場所及び太陽光線のあたる場所での使用や保管は避けて下さい。

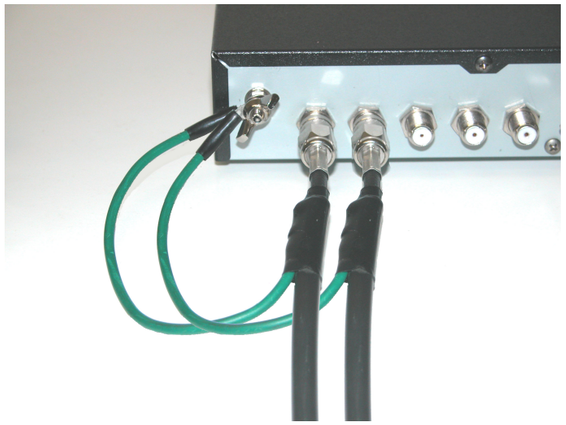
2重シールド同軸センサーケーブル(写真①)



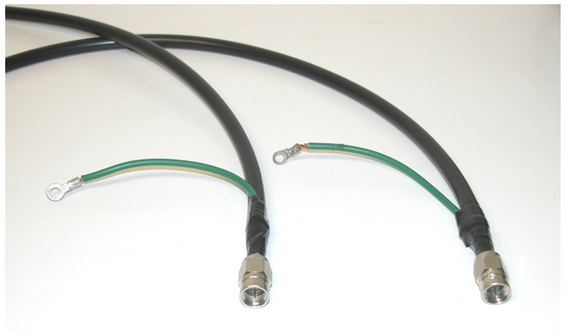
センサーとの接続(写真②)



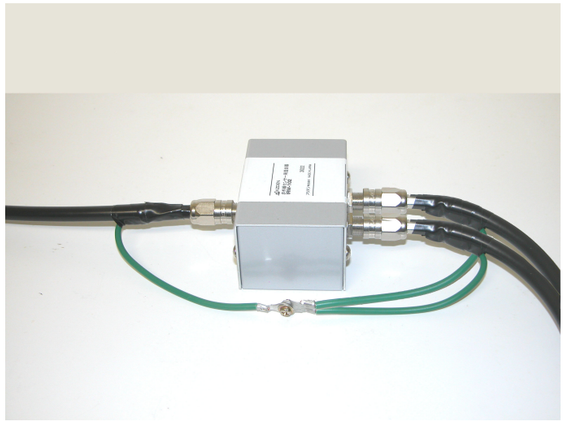
受信機との接続(写真③)



2重シールド同軸混合器ケーブル(写真④)



混合器との接続(写真⑤)

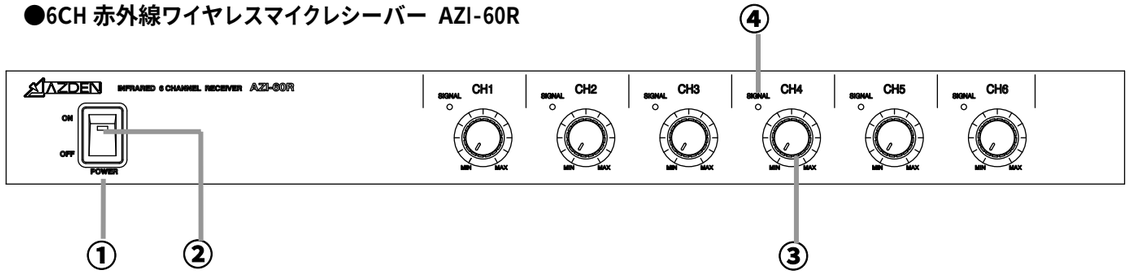


赤外線ワイヤレスシステムの設置上の注意

受光センサーケーブル		センサーケーブルは当社から別売しています2重シールド同軸ケーブルをご使用ください。このケーブルはセンサーケーブルに飛び込む電力線のインバーターノイズなど、外来妨害ノイズの除去に効果があります。
複数のセンサーを使用するとき		センサーから受信機までのセンサーケーブルはできる限り最短で配線してください。 又、部屋の大きさが約24m四方位までであれば、ケーブル長は特に同じ長さにする必要はありません。 但し、受光範囲が重なっているセンサー同士のケーブルの長さの差は15m以内にしてください。
混合器を使用する場合（別売混合器）		複数のセンサーを使用する場合と同様です。
2重シールド同軸ケーブルの接続	センサーとの接続: (写真①②)	ケーブルの芯線と内側のシールド網線にケーブル用F型コネクターを取り付け、センサーに接続してください。 ケーブルの外側網線は、内側シールド網線及びセンサー本体に接触させないで、開放状態にしてください。
	受信機との接続: (写真③)	ケーブルの芯線と内側のシールド網線にケーブル用F型コネクターを取り付け、受信機の受光センサー入力部に接続してください。ケーブルの外側網線は、内側シールド網線及びセンサー本体に接触させないで、アースラグを取り付け受信機のセンサーシールド接続端子に接続してください。
	混合器との接続: (写真④⑤)	混合器の入力側、出力側共に、F型コネクターを取り付け、接続してください。入力側、出力側ケーブルの外側網線は、混合機本体に接触させないで、接続してください。
ケーブル配線		天井にはエアコン動力電力線や、照明電力線が配線されています。エアコン等インバーター機器のインバーターノイズ・照明の調光ノイズ・デジタルアンプのノイズに受信波が妨害され、実質的に受信感度が落ちることがあります。センサーケーブルの配線やセンサーの取り付け位置は、これらの電力線から離して設置してください。又、デジタルアンプやスピーカーケーブルから、受信機本体やセンサー、及びセンサーケーブルを離してください。
照明等、他の光の妨害		室内照明光等が直接センサーに当たらないように設置してください。特に赤外線を多く含む光から妨害を受けます。白熱電球、ハロゲン光、プラズマディスプレイ、および窓からの太陽光など。
スポットライト その他の妨害 室内配色		ワイヤレスマイク側も、強いハロゲン光などを受けると、送信赤外光に妨害を受けます。 受信機の電源をインバーター機器等の電源と同じコンセント（電源ライン）から取らないようしてください。 送信側の赤外線ＬＥＤとセンサーの光軸が一致すると、約15mをカバーできますが移動しながら使用する場合は、光軸の一致を保つことは困難ですので、実質的な距離は短くなります。 ワイヤレスマイクから放射状に発射される赤外光は、室内の壁・床・天井などに反射してもセンサーに届きます。 白色系の配色であれば赤外光を有効に反射します。絨毯・黒系の壁などの場合は不向きな場合があります。 (カバー範囲が白色系より狭くなる)
天井が高い場合		センサーは天井高さ約3.5mで設計されています。それ以上の高さの天井に取り付けた場合、センサー直下の位置で受信感度が下がる可能性があります。取り付け例を参照してください。
混合器でAZI-60Rに接続できるセンサーの個数		AZI-60SCのみでは8個まで、AZI-60SDのみでは4個まで。(SDはSCの2個分に相当)

各部の名称とはたらき

●6CH 赤外線ワイヤレスマイクレシーバー AZI-60R



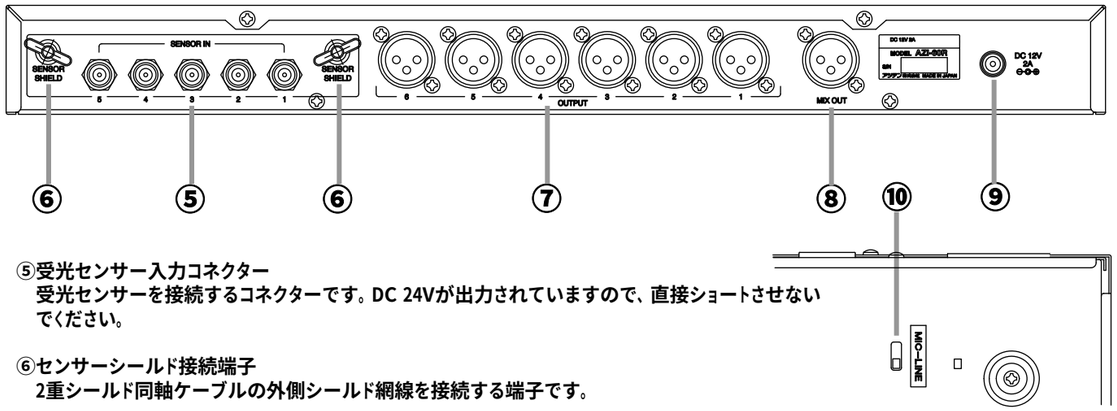
①電源スイッチ
シーソー形スイッチの上側を押すと電源が入り、下側を押すと切れます。

②電源表示ランプ
電源が入ると橙色に点灯します。

③マイク音量調整ツマミ(CH 1～CH 6)
受信したマイク音声ミックス出力の各チャンネルの音量をこのツマミで調整します。

④受信インジケーター
各チャンネルのマイクからの送信信号の受信状態を表示します。受信すると緑色に点灯します。

●後面パネルの名称とはたらきと接続のしかた



⑤受光センサー入力コネクター
受光センサーを接続するコネクターです。DC 24Vが出力されていますので、直接ショートさせないでください。

⑥センサーシールド接続端子
2重シールド同軸ケーブルの外側シールド網線を接続する端子です。

⑦マイク音声チャンネル出力コネクター
受信したマイク音声を出力するコネクターです。チャンネル1～チャンネル6 の音声を音量固定で出力します。オーディオケーブルでアンプ、ミキサー等のライン入力に接続します。

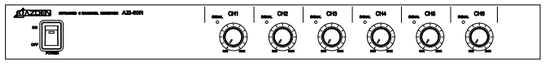
⑧マイク音声ミックス出力コネクター
受信したマイク音声を出力するコネクターです。チャンネル1～チャンネル6 の音声をミックスして出力します。各チャンネルの音量はマイク音量調整ツマミにて調整できます。オーディオケーブルでアンプ、ミキサー等のライン入力に接続します。

⑨専用ACアダプター接続コネクター
付属の専用ACアダプターを接続してAC 100V～240Vの電源コンセントに差し込んでください。専用ACアダプター以外はご使用になれません。

⑩マイク-ライン切替スイッチ
マイク音声ミックス出力のレベルを、ラインレベル又は、マイクレベルに切替ができます。
出荷時はラインレベルに設定されています。

システム構成例

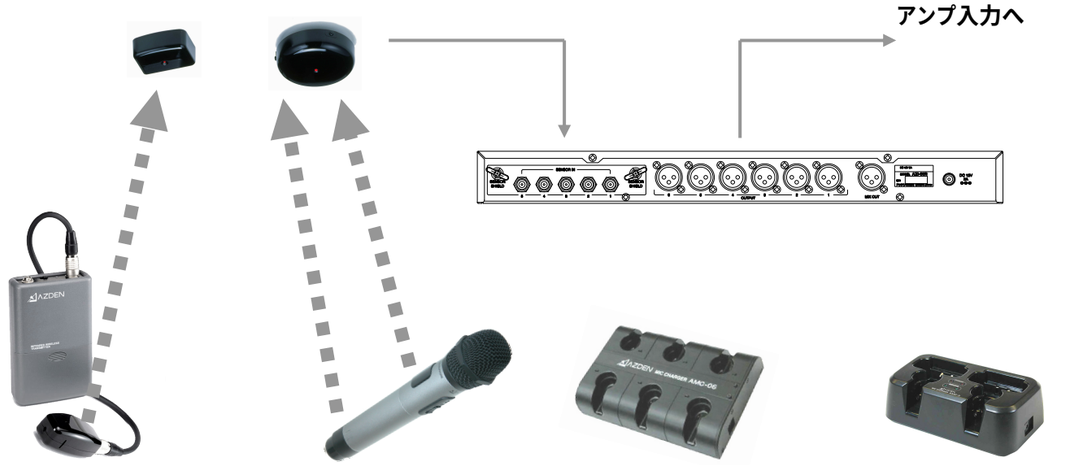
6 チャンネル
赤外線ワイヤレスレシーバー
AZI-60R



赤外線コーナーセンサー
AZI-60SC

赤外線ドームセンサー
AZI-60SD

アンプ入力へ



赤外線ベルトパック
ラペルマイクロホン
AZI-60TB

赤外線
ハンドヘルドマイクロホン
AZI-60TH

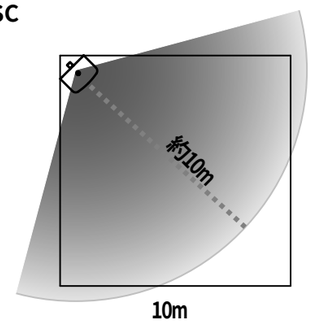
AZI-60TH用ワイヤレスマイク
チャージャー
AMC-06

AZI-60TH/TB用ワイヤレスマイク
チャージャー
AMC-3

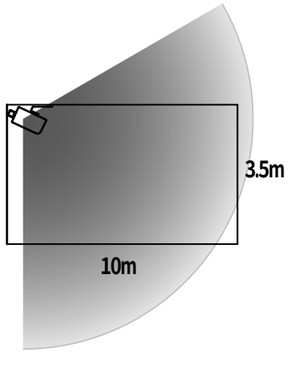
受光範囲イメージ図

赤外線受光コーナーセンサー
AZI-60SC

水平面

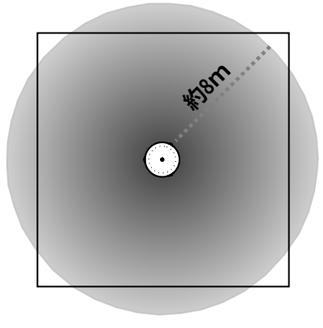


垂直面

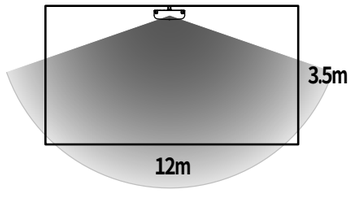


赤外線受光ドームセンサー
AZI-60SD

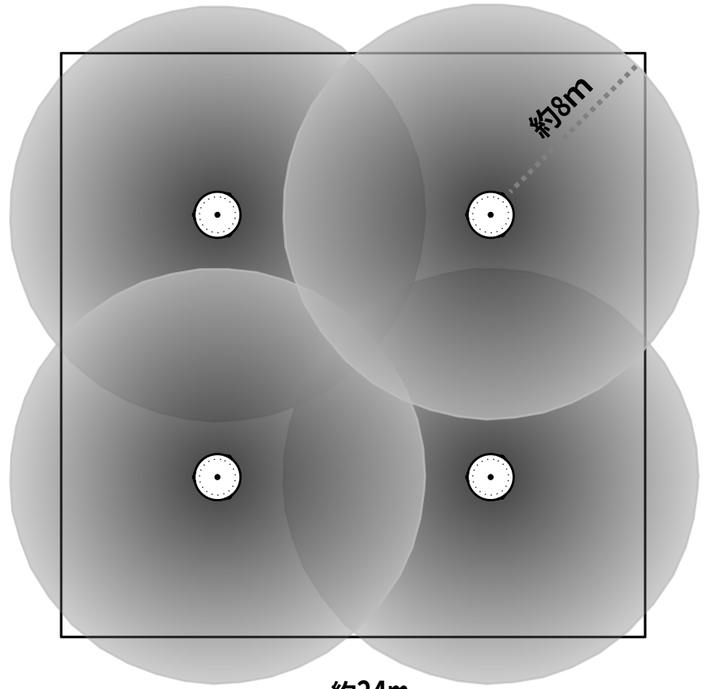
水平面



垂直面



AZI-60SDドームセンサー4個設置受光範囲イメージ図



※壁際で使用する場合は部屋の内側を向いて、マイクを使用してください。

AZI-60SDドームセンサー1個、AZI-60SCコーナーセンサー4個設置
受光範囲イメージ図

